

安全・安心の医療と看護の実現を求める意見書

医療現場の実態はかつてない過酷な状況となっており、医師や看護師の不足が深刻化しています。長野県においても、公立病院等の医師不足によって診療科や病床を縮小・閉鎖する病院が続出しており、大きな社会問題になっています。

諸外国と比べても極端に少ない日本の医師・看護師の人員配置基準を抜本的に改善し、命と安全を守り、行き届いた医療・看護を実現することが求められています。

よって国におかれては、下記の事項について実施されるよう強く要請します。

記

- 1 医師の緊急配置及び医師派遣システムを構築すること。
- 2 医師の養成数を抜本的にふやすとともに、医師・看護師の配置基準を引き上げ、地域への定着のための施策を進めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成19年3月22日

上田市議会議長 土 屋 陽 一